

若浜の子ども



平成31年3月17日 第10号

目標に向かって 修了式 校長の話

今、皆さんの学年の代表のお友だちに修了証を渡しました。この修了証は、皆さんが、「この1年間よくがんばって、それぞれの学年の勉強や生活を修了することができました」ということを証明する印です。ですから、皆さんは4月から1年生は2年生に、3年生は4年生にと1学年ずつ進級することになります。おめでとうございます。

さて、4月の始業式の日、私が学校教育目標の話をしたことを覚えていますか。「自ら学び考え行動する若浜の子ども」でしたね。今日は、この目標に取り組んだ人を紹介します。それは、6年生の村井唯花さんです。唯花さんは運動会でアナウンスを担当しました。全校のみんなやおうちの人に、よく伝わるようにアナウンスをしようという目標を立てました。学校だけでなく家に帰ってからも原稿を読む練習をしました。友だちから「もっとゆっくり」とか「もっと明るくはきはきと」、「ちょっと棒読みじゃない」など厳しい意見をもらいましたがへこたれませんでした。目標を立て、がんばったことで得た感想を唯花さんの作文から紹介します。

運動会当日はあいにくの雨で、体育館での実施になりましたが、自分で対応してアナウンスをすることができました。みんなで声をかけあって練習の成果を発揮できてうれしかったです。終わった後、自分の役目を果たすことができ、とてもすがすがしい気持ちになりました。

運動会のアナウンス係になって大変なこともあったけれど、目標をしっかりと決めて、達成に向けて一生懸命に取り組むことは大切だということが改めてわかりました。これからも自分の達成したい目標を見つけて、それに向けて精一杯がんばれる人になりたいです。貴重な経験になりました。

唯花さんのように目標に向かって一生懸命努力した人がいたことを私はとても嬉しく思います。唯花さんや今日修了式で発表した6名の皆さんの他にも「自ら学び考え行動する若浜の子ども」になるように、がんばった人がたくさんいたに違いありません。それは今の皆さんの表情に出ています。

3月に入り、廊下の朝清掃が6年生から5年生にバトンタッチされました。JRC実行委員も4、5年生が全校の代表として、責任を果たそうとしています。明日卒業式を迎える6年生も、「中学校でがんばるぞ。」という気持ちでいます。

みんな新しい学年にむけて、準備に入っています。明後日から17日間の春休みに入りますが、4月からいいスタートができるように自分で目標を立てて生活しましょう。

平成30年度 修了式

修了証授与 学年代表児童

1年 小幡 美天 2年 浅野ひなた 3年 木島 凜月
4年 加藤 楓望 5年 田中 優月 6年 阿部 優莉

1年を振り返って 学年代表発表児童

1年 三浦 莉桜 2年 森谷 心美 3年 住石 帆花
4年 佐藤 澄直 5年 佐藤緋那太 6年 佐藤 雫

6年間皆出席児童

ねらってできることではありません。
素晴らしいですね。

拍手



遠田 麻斗

佐藤 蒼羽

池田亜依香

佐藤 雫

若っ子の活躍

酒田市体育協会表彰白崎資金スポーツ優秀選手賞

6年 佐藤 雫 (水泳)



前号に漏れてしまい申し訳ありませんでした。